

(別紙4(2))

事業所名: ケアビレッジ須崎

## 目標達成計画

作成日: 平成 23 年12 月 6 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 (1)	定期的な理念の見直しがなされていない。	理念の見直しをすることで、地域密着型サービスの意義や役割を考えながら、地域や事業所の状況にあった理念に作り変える。	全職員で理念について話し合いを行い、地域密着型サービスにふさわしい新しい事業所独自の理念を作り上げる。	6か月
2	10 (6)	家族懇談会の参加家族が少ない。	懇談会の家族参加者数を増やす。	家族の参加者を増やす工夫や取り組みをする。 (行事と抱き合わせで開催する。家族の参加しやすい曜日や時間を調べる。	4か月
3	52 (1 9)	廊下等の壁が経年劣化で破れが目立つ。	老朽化している箇所の改修や、壁紙などの張り替えなどを行い、気持ち良く過ごせる住環境をつくる。	改修場所をチェックし、事業者に改修等の工事の依頼をする。	4か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。